

□ 大学地域連携課題解決支援事業2022 採択事業一覧

	番号	提案者	自治体担当者	大学担当者	取り組みテーマ	SDGs 目標番号	政策・施策番号	採択額
新規	1	立命館大学理工学部 准教授 阿部 俊彦	草津市 都市再生課 課長 長谷川憲一	立命館大学 理工学部 准教授 阿部 俊彦	キャンパス周辺の地域資源を活かしたウォークアブル なまちづくり	3, 11	草津市 44:都市と住環境の質・魅力向 上、47:ガ・デンシティの推進	130,000
	2	立命館大学 経済学部・食マネジメント学部 准教授 佐野聖香	草津市 環境経済部資源循環推進課 主査 宇野幸恵	立命館大学 地域連携課 笠倉研	サルベージレシピの活用による食品ロス削減と循環 型社会形成	1、2、3、 12、13	草津市 68:ごみの発生抑制・再使用・ 資源化の推進、25:セ・ファイネットの 充実	130,000
	3	成安造形大学 学長 小崎善通 (担当) 准教授 宇野君平	彦根市 歴史まちづくり部文化財課 主任 斎藤一真	成安造形大学 未来社会デザイン創機構 助教 田口真太郎	彦根マラリアートプロジェクト	4	彦根市 13:文化・芸術の振興	130,000
	4	成安造形大学 学長 小崎善通 (担当) 助教 田口真太郎	大津市 環境部廃棄物減量推進課 リサイクル推進係 白井智浩	成安造形大学 研究・連携支援課 山本 友輔	店舗から排出されるゴミ問題に着目したアップサイ クルデザイン	4, 12	大津市 20:文化・芸術に親しめる環境 づくり、32:循環型社会形成の 推進	150,000
	5	龍谷大学農学部 准教授 山口道利	草津市 環境経済部資源循環推進課 主査 宇野幸恵	龍谷大学農学部 准教授 山口道利	ウィズコロナにおけるフードドライブ事業支援	2, 12	草津市 68:ごみの発生抑制・再使用・ 資源化の推進	97,000
	6	東近江市 市民生活相談課 課長 三原牧子 (担当) 係長 吉川卓志	東近江市 市民生活相談課 係長 吉川卓志	びわこ学院大学 教育福祉学部子ども学科 講師 川副知佐、内山育子	「手をあげてわたろう」運動啓発動画DVDの制作	4	第2次東近江市総合計画 政策5 基本施策8「交通環境の 整ったまちをつくります」 施 策1「交通安全運動の推進」	144,000
	7	長浜バイオ大学 教授 小倉淳 (担当) 学部3年生 澤田祐衣	長浜市役所 産業観光部 農業振興課 主幹 前田裕美	長浜バイオ大学 課長補佐 尚永浩明	滋賀県の稲作を害虫被害から守り 地域の方へ稲作の魅力を発信	2, 12	長浜市 49:持続できる農業経営への支 援、50:環境こだわりの農業の推 進	127,000
	8	びわこ学院大学 BGU若鮎隊 学生 上田登喜子、大搦玲音 (担当) 教育福祉学部 教授 内藤紀代子	滋賀県教育委員会事務局 生涯学習課 地域家庭教育係 社会教育主事 川口朋也	びわこ学院大学 地域連携研究支援課 今若彦二	「親子で考えよう！今どきのコミュニケーション」 安全なベアレレンタルコントロールの啓発活動	3, 4	滋賀の教育大綱 柱2(3) 家庭の教育力の向上	100,000
	9	びわこ学院大学 教授 箱家勝規	大津市科学館 指導主事 武富大空	びわこ学院大学 地域連携研究支援課 係長 今若彦二	科学館事業に参加をする子どもたちと大学生の関わり の在り方を求めて 一大津市科学館とびわこ学院大学との連携-	4	大津市 基本政策1:施策3 1:子どもの未来が輝くまち、 3:子どもの教育の充実	130,000
継続	1	滋賀大学 経済学部・森宏一郎ゼミナル 学生・森重 美優 (担当) 教授 森 宏一郎	長浜市 総務部政策デザイン課 主事 酒井 優美	滋賀大学 経済学系 教授 森宏一郎	「サステナビリティ・マップの創造」 移住と関係人口を増やす景観・空き家・地域コミュ ニティの魅力発信	3, 11, 12, 13, 14, 15, 17	長浜市 第2期長浜市まち・ひ と・しごと創生総合戦略に含ま れる「SDGsを原動力とする地方 創生の推進」	121,000
	2	彦根市 市長 和田 裕行 (担当) 人権政策課 課長補佐 佐伯祐子 人権啓発係長 山本武	彦根市人権政策課 課長補佐 佐伯祐子 人権啓発係長 山本武	聖泉大学 人間学部 准教授 富川拓	十人十色プロジェクト(性の多様性を知ってもらおう!)	5、10、16	彦根市 16:人権尊重のまちづ くりの推進	130,000
	3	彦根市 市長 和田裕行 (担当) 人権政策課 課長補佐兼多文化共生係長 佐伯祐子	彦根市人権政策課 課長補佐兼多文化共生係長 佐伯祐子、南野 澄玲、 主任通訳 奥村 ルシア	滋賀県立大学 人間文化学部 准教授 河かおる	Explore Hikone!!～地域マップの多言語化を通し て多文化共生をすすめるよう～	10、11	彦根市 18:多文化共生のまち づくりの推進	150,000
	4	龍谷大学社会学部 コミュニケーション学科 坂本ゼミ生 (担当) 准教授 坂本清彦	滋賀県 健康医療福祉部 医療福祉推進課企画係 主査 増本喜久	龍谷大学 社会学部 コミュニケーション学科 准教授 坂本清彦	地域の笑顔をもSNSで届けるーシニアボランティアの ICTツール習得支援ー	3、4、8、 11、17	滋賀県「滋賀県基本構想実施計 画(第1期) 4 高齢者の暮らしを支える体制 づくり、12 誰もが活躍できる 多様な働き方の推進、13 学び 直しや再挑戦しやすい環境づく り、25 地域コミュニティを支 える人材の育成等	95,000
	5	びわこ学院大学 学長 沖田 行司 (担当) 教育福祉学部 教授 バンジュイン	東近江市 中心市街地整備課 課長 植田光彦	びわこ学院大学 教育福祉学部 教授 バンジュイン	東近江市中心市街地活性化に関する実証的研究	8、11、12	東近江市 施策番号:38 多彩な魅力を感じ多くの人が訪 れるまちをつくります	130,000
	6	びわこ学院大学 教育福祉学部 教授 吉見謙	東近江市教育委員会事務局 学校教育課 参事 西川基史	びわこ学院大学 地域連携研究支援課 係長 今若彦二	ポストコロナにおける、水泳を苦手とする児童を対 象とした大学生による水泳教室 ～運動介入による 小大連携への模索～	3、4	東近江市 施策番号1: 施策 子 どもが健やかに育つことができる まちをつくります	108,000
	7	びわこリハビリテーション専門職大学 理学療法学科 学科長 山内正雄 作業療法学科 助教 木岡和実	東近江市 健康福祉部長寿福祉課 参事 松浦正江	びわこリハビリテーション専門職大学 事務センター センター長代理 岩崎康司	いきいき生活プロジェクト 一頭と体のリフレッシュー	3	東近江市 施策番号17: 高齢者 がいきいきと暮らせるまちをつ くります	130,000
	8	長浜バイオ大学 オルガネラ構造機能研究室 准教授 奈良篤樹	長浜市 産業観光部森林田園整備課 伊藤 真一	長浜バイオ大学 地域連携・産官学連携推進室 熊崎厚作	びわ湖の森の生き物「トチノキ」の動画画像を発信 する	4、15	長浜市 15:大学等との連携の推 進、22:青少年の地域活動参加の 推進、63:地域魅力の情報発信の 強化、78:自然環境保全の推進	140,000
	9	長浜バイオ大学 学長 蔡 晃植 (担当) 未来生物学研究所 所長 原口大生	長浜市 市民協働部市民活躍課 ながはま市民協働センター 所長 寺村英二	長浜バイオ大学 地域連携・産官学連携推進室 熊崎厚作	河川再生プロジェクトと科学に対する学びの場の提 供	15	長浜市 78:自然環境保全の推進	145,000
	10	龍谷大学理工学部 加藤 紗耶 (担当) 先端理工学部 実験講師 岩嶋 浩樹	草津市 商工観光労政課 重政 宇政	龍谷大学REC 津秋 博之	ARコンテンツを用いた草津の魅力発信	9,11,17	草津市 94地域観光の活性化	113,000

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」（外務省仮訳）より

- 目標 1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- 目標 2. 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- 目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- 目標 4. すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
- 目標 5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
- 目標 6. すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 目標 7. すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- 目標 8. 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する
- 目標 9. 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
- 目標 10. 各国内及び各国間の不平等を是正する
- 目標 11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
- 目標 12. 持続可能な生産消費形態を確保する
- 目標 13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる*
- 目標 14. 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 目標 15. 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- 目標 16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 目標 17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化化する

※ SDGs（持続可能な開発目標）17の目標と169のターゲットは、環びわ湖大学・地域コンソーシアムのホームページに掲載しています。